

岐阜県代協ニュー

2021年 3月

vol.312



一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

『会長挨拶』

一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

えんどう よしかつ

会長 遠藤 昌克

日に日に暖くなり、岐阜市では桜の開花宣言があり、待ち遠しい春がやってきました。桜の開花に関しては皆様もご存じのように特定の1本の桜を標本木として観測します。午後3時までに開花の基準となる5輪が開いたら開花宣言です。岐阜市の標本木のソメイヨシノは私の自宅から近く、JR岐阜駅の南を流れる清水川沿いにあります。しかし、行ってみたところ、その時はまだほとんど咲いていなくて、咲いているのを確認できたのはわずかしかなかった。

でも標本木の開花は平年より10日、昨年より5日も早く、平成元年と並び観測史上最も早いということで、東海3県で一番乗りとなりました。

また、桜の種類は違いますが、岐阜市御手洗の岐阜護国神社の鵜飼桜が春うららの中、満開となったそうです。この木は樹齢100年以上のエドヒガンザクラで、高さ8メートル、幹回り2.5メートルを誇る岐阜市内きっての早咲きの桜としても知られています。鵜飼桜はかつて鵜飼関係者が、付いた花の数でその年の鮎漁の豊漁を占ったのが名前の由来とされているそうで、同神社によると、今年の花の数は例年並みということで今年の長良川鵜飼が楽しみです。

この陽気に誘われ、あちらこちらに出かけたい時期ですが、新型コロナウイルスの非常事態宣言が解除された今も毎日のように感染者があり、当分は一人一人が今までのように「感染しない」「感染させない」予防をしっかりと続けなくてはなりません。もうしばらくは我慢しなくてははいけません。

さて、岐阜県代協は昭和25年創立以来70周年を向かえ、昨年秋に記念式典と4年に一度の公開セミナーと共催とし、辛坊治郎氏を講師に迎えての記念セミナーを開催する予定でしたが、コロナ禍でやむを得ず中止することとなりました。そこでコロナ禍で活動を自粛せざるを得ない現状を踏まえ、今私たちにできることを考え、70周年記念事業として岐阜県に「新型コロナウイルス対策費」として寄付をすることとなり、3月19日に私と森専務理事二人で古田岐阜県知事に贈呈してまいりました。医療従事者はじめ県、市の保健所、その他かかわる皆様に少しでもお役に立てれば幸いに思います。

そして、2020年度の代協活動も終わろうとしています。会長就任以来、新型コロナウイルスで活動が規制され、会員同士が集まり事業を進めることがとても困難な1年でした。総会も少人数で開催し、会議はほぼリモート、街頭でのCSR活動も、各支部・各委員会等での懇親会も開催できず、会長として皆さんに直接会うこともままならない歯がゆい思いの1年でした。そんな中、4月には2021年度の各支部総会、5月13日には岐阜県代協の総会が開催されます。今年はリアル開催ができるかと思っていましたが、まだ新型コロナウイルスの収束が見えない今は、総会の開催も工夫をしなくてはなりません。通常型の開催、ハイブリッド参加型バーチャル総会、ハイブリッド出席型バーチャル総会などの開催方法がありますが、会員の皆様のご協力をお願いしての開催となりますのでどうかご理解のほどよろしくお願いいたします。次年度も規制の中での活動となりますが、工夫して、協力して活動していきましょう。

最後に2020年度の目標である「三冠王」に向けてまだ数日間残っています。なかまづくり、日本代協アカデミー登録、最後までご協力をお願いいたします。



1 p	・ 会長挨拶／目次
2 p	・ スケジュール／事務局より
3 p	・ 支部活動報告①
4 p	・ 支部活動報告②
5 p	・ 委員会報告
6 p	・ 会員投稿
7 p	・ 代理店紹介

8 p	・ 中さんの保険諸国漫遊記 (179)
9 p	・ 保険ジャーナリスト
10 p	・ 中崎章夫
11 p	・ 『街道シリーズ』(美濃路その15) 松尾 一
12 p	・ 提携事業者広告掲載①
13 p	・ 提携事業者広告掲載②
14 p	・ 提携事業者広告掲載③
15 p	・ 70周年記念事業報告／編集後記

スケジュール/事務局より

～ ス ケ ジ ュ ー ル ～

日付			主催	行事・議題・内容など	開催場所
3	3	水	西濃	例会(11:30～)	五右衛門
	5	金	日本代協	日本代協臨時総会	Web 開催
	5	金	広報機関誌	中日新聞広告掲載	中日新聞
	9	火	中濃	例会(10:30～)	太田交流センター
	11	木	東濃	例会(11:30～)	みわ屋
	12	金	東海ブロック	東海・北陸合同ブロックセミナー(16:00～)	Web セミナー
	16	火	飛騨	例会(11:30～)	ひだホテルプラザ
	17	水	県代協	三役会(14:00～)	Web 会議
	18	木	教育	委員会(14:00～)	Web 会議
	23	火	広報機関誌	委員会(13:00～)	県代協事務局
4	6	火	県代協	理事会(13:30～)	瑞穂総合センター
	7	水	西濃	例会(11:30～)	五右衛門
	9	金	中濃	支部総会(11:00～)	太田交流センター
	9	金	飛騨	支部総会(18:30～)	保険相談オフィス 問屋町店
	15	木	東濃	支部総会(14:00～) ハイブリッド出席型バーチャル総会	(株)アシストアイ 事務所
	20	火	岐阜	支部総会(14:00～)	メディアコスモス
	22	木	県代協	【年会費振替】	
	23	金	西濃	支部総会(14:00～)	大垣市文化会館 3F B 展示室
5	13	木	県代協	定時会員総会(13:30～)	メディアコスモス

★通常総会日程のお知らせ

日本代協 2021年 6月11日(金)

県代協 2021年 5月13日(木) 13:30～ メディアコスモス

岐阜支部 2021年 4月20日(火) 14:00～ メディアコスモス

西濃支部 2021年 4月23日(金) 14:00～ 大垣市文化会館

中濃支部 2021年 4月 9日(金) 11:00～ 太田交流センター

東濃支部 2021年 4月15日(木) 14:00～ (株)アシストアイ

飛騨支部 2021年 4月 9日(金) 18:30～ 保険相談オフィス 問屋町店

【正会員年会費振替のお知らせ】

2021年 4月 22日(木)に2021年度 第I期の
正会員年会費を指定口座より振り替えさせていただきますので
よろしくお願い申し上げます。

岐阜県代協事務局

TEL : 058-329-0050 FAX : 058-329-0040

Eメールアドレス : gfdaikeyo@opal.ocn.ne.jp (担当: 小川百合子)



支部活動報告

【岐阜支部 3 月活動報告】

○岐阜支部役員会開催報告

開催日時 : 2021 年 2 月 22 日(月)

開催場所 : web 会議

参加者数 : 11 名

報告者名 : 棚橋 健久

《議題》

①支部総会打ち合わせ

②委員会報告

③県代協報告

○岐阜支部 3 月役員会開催報告

開催日時 : 2021 年 3 月 22 日(月)

開催場所 : web 会議

参加者数 : 11 名

報告者名 : 棚橋 健久

《議題》

①支部総会打ち合わせ



※次回 4 月 20 日 (火) 14:00～ メディアコスモスにて 支部総会開催

【西濃支部 3 月活動報告】

○西濃支部 3 月例会報告

開催日時 : 2021 年 3 月 3 日 (水) 11:30～

開催場所 : 大垣「五右衛門」

参加者数 : 17 名

報告者名 : 中河 美智彦

《議題》

①2021 年度支部総会について

・感染防止に努めつつ、4/23 (金) 13:30 受付、14:00 開始 大垣市文化会館 3F B 展示室にて開催

②委員会報告

・企画環境・2/24 代理店賠償セミナーweb 開催 (3 名参加)

・教育・特記なし、コンサルティングコース申込 (19 名)

・広報機関誌・3/5 トータルプランナー広告中日新聞掲載

2/26 FMラジオCM 畦地顧問出演

・CSR・地震保険普及キャンペーンチラシ 会員配布

・組織・2/16 委員会 web 開催 (なかまづくり協力のお願い 2020 年度末までに 4 代理店入会目標)

④県代協より

・3/12 東海北陸合同ブロック会セミナーweb 開催の案内

『金融庁検査の着眼点』 講師: 成島康宏氏 (元金融庁特別検査官/日本代協アドバイザー)

⑤その他

・4/23 支部総会への出席の見合わせ及び早期委任状提出のお願い

※次回例会 2021 年 4 月 7 日 (水) 11:30～ 大垣「五右衛門」にて

【中濃支部 3 月活動報告】

○中濃支部 3 月例会開催報告

開催日時 : 2021 年 3 月 11 日 (木) 10:30～

開催場所 : 太田交流センター 研修室

参加者数 : 10 名

報告者名 : 丸野 博文

《内容》

①委員会報告

- ・教育・コンサルティングコース、アカデミーについて報告
必要性を発信（金融庁の検査時にも有効）
- ・広報機関誌・ラジオ CM 報告、
損害保険トータルプランナー中日新聞掲載
- ・組織・なかまづくりについて現状報告

②支部活動について

- ・グループ LINE の活用（全会員登録をする）、案内、報告等を発信していく
- ・役員について、今後どのようにして回していくか
- ・総会について・2021.4.9（金）11:00～ 太田交流センター 1F

③その他情報交換

- ・新しいがんリスク検査について



※次回 4 月 9 日（金） 14:00～ 太田交流センターにて 支部総会開催

【東濃支部 3 月活動報告】

○東濃支部 3 月例会開催報告

開催日時 : 2021 年 3 月 11 日 (木) 11:00～

開催場所 : みわ屋

参加者数 : 7 名

報告者名 : 虎澤 省吾

《内容》

①委員会報告

②支部総会について

③その他情報交換

※次回 4 月 15 日（木） 14:00～

（株）アシストアイにて ハイブリッド出席型バーチャル支部総会開催

【飛騨支部 3 月活動報告】

○飛騨支部 3 月例会開催報告

開催日時 : 2021 年 3 月 16 日 (火) 11:30～

開催場所 : ひだホテルプラザ 2F 来来飯店

参加者数 : 9 名

報告者名 : 馬場 浩之

《議題》

①支部総会について・飛騨支部総会（4 月 9 日）開催について

②委員会報告

- ・教育 今年度トータルプランナー受講人数 15 名 県の目標達成
- ・組織 会員増強推進の取り組み方について
- ・広報 ぎふ FM でのラジオ CM 終了（1 月 29 日～2 月 26 日の金曜日）
ID カード作成について（管理者要項の精査をして三役会に）

※次回 4 月 9 日（金） 支部総会開催

委員会報告

【CSR委員会】

★使用済み切手の回収に関してのご報告

代協ニュース9月号にてご案内の通り、使用済み切手の回収運動は終了しました。

ご連絡までの間に集まった使用済み切手を、大垣市社会福祉協議会に3月17日進呈いたしました。
皆様のご協力ありがとうございました。



○第1回「長良川を美しくしよう運動」のご案内

2021年度 長良川鶴飼開幕前の清掃ボランティア活動に参加いたします。
ご協力をいただけますよう、下記の通りご案内申し上げます。

日 時 : 2021年 4月18日(日) 7:00～
集合場所 : 長良橋西側・右岸河川敷 インラインスケート場
持 ち 物 : 軍手、あれば火バサミ



※小雨決行です。ご参加いただけます方は、県代協事務局までご連絡ください。

※第2回は10月24日(日)を予定しております。

2020年度の活動につきまして、皆様のご協力に心よりお礼申し上げます。

(報告者 委員長 礒谷 宏)

【広報機関連委員会】

★岐阜県代協ラジオCM放送報告

ぎふFM放送にてパーソナリティーと代協メンバーの対談が行われました。

2/19は馬場副委員長に「火災保険で家を直しましょうは不正請求かも？注意喚起」、2/26は畦地顧問に「岐阜県代協出前授業について」お話しいただきました。

岐阜県代協及び各地域代理店を広く案内し、保険アドバイスが出来る岐阜県代協の代理店をアピールしていただきました。

(委員長 高橋 励)



(2/19 飛騨支部 広報機関連副委員長の馬場さん)



(2/26 西濃支部 県代協顧問の畦地さん)

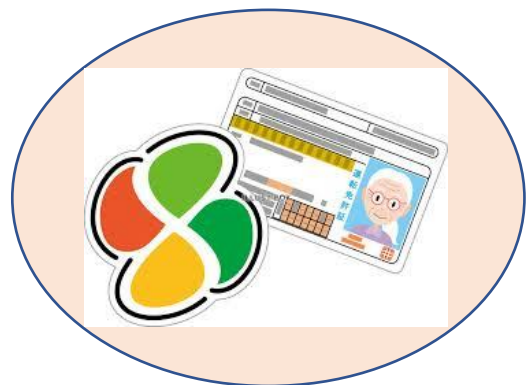
会員投稿記事

3月に入ると、車両入替や、お客様のお子様の免許取得などによる条件変更など、皆さんもお忙しく業務に追われていることと思います。

しかし、世の中では「車に乗る人が少なくなった。」「若者が免許を取らなくなった。」など、寂しい話題が聞こえてくることも多いと思います。警察庁が発行している「運転免許統計」という運転免許に関する刊行物があります。運転免許に関する様々な情報を毎年発表しています。1966年から始まったこの統計において、2019年、初めてのことが起こりました。運転免許保有者数が減少したのです。非常に学術書的なものなのですが、わかりやすい解説がインターネットに書いてありました。解説によると、右肩上がりで増え続けてきた免許保有者が、約8231万人から約8215万人に減少したとのこと。約15万人、率にして0.18%。この傾向は今後も続くともられていますと書いてありました。

また、高齢になり免許を自主返納する方も、2019年は52万件に増えたとのこと。高齢者の暴走運転が世間を騒がし始めてから、自主返納は急激に増えたそうです。

そして、運転免許試験場は、平成22年1377校あったものが、令和元年は1314校に減少しています。免許を取得する人が少なくなったと感じるのもこのあたりが原因かもしれませんね。今は、運転免許が絶対必要な資格でなくなってきたことを実感しました。



さらに、自動車保険の大きな改革が本格的にスタートしそうなニュースもありました。Hondaから世界で初めての自動運転レベル3を獲得した「レジェンド」が100台限定、リース専用車両として、発売されとのこと。価格は1100万円。まだまだ先の話だと思っていた自動運転もついに身近なところまでできてしまったと感じるこの頃です。

そんな中、TOYOTAのスポーツカーブランドであるGRから、「GR SuperSport」なる車が発売されるという発表がありました。

発売価格は未定ですが、2億円との予想も出ています。世界限定20台発売のこの車を購入可能な人は

- 1 : 現在スーパーカーを最低10台所有。
 - 2 : 今後購入予定のスーパーカーが5台以上
 - 3 : モータースポーツの視聴習慣の有無
- そして、
- 4 : 「トヨタ 2000GT」もしくは「レクサスLFA」のどちらかを過去に所有、もしくは現在所有していること

このすべてを満たした人が購入できるそうです。

なんか、笑ってしまいました。すごい世界もあるものです。

自動車の世界は今後どのような方向に進んでいくのでしょうか？そして、私たちの保険業界もどのように変化していくのでしょうか？取り残されることだけは無い様に、日々過ごしていきたいですね。

(投稿者 (株)ほけんの匠 高橋 励)

代理店紹介

岐阜支部 株式会社 リンク東海

<代理店名>

株式会社 リンク東海

<所在地>

〒504-0815

各務原市蘇原東栄町2-1-23

Tel 058-371-5554

Fax 058-371-5654

E-mail link5554@juno.ocn.ne.jp

<代表者>

古田 誠二

<スタッフ>

5名（男 3名、女 2名）



<取扱保険会社>

損保 東京海上日動火災（株） 計 1 社

生保 東京海上日動あんしん生命、メットライフ生命 計 2 社

<略歴>

平成20年10月 森保険事務所と（有）tkh オフィスが合併する形で設立。

令和 2年10月 現在社長就任。

<事務所の環境>

各務原市のほぼ中央を東西に走る“いちょう通り”沿い、
東海中央病院の真南にあります。東島池を眺める癒し系の立地です。

<経営方針>

プロ代理店として、想定されるあらゆるリスクから可能な限りお客様を守り、
強い『信頼の絆』で結ばれ共に成長していきます。



代理店経営に影響必至の生保業界の気になる３つの動き

営業職員の評価制度変更、アドクリのオンライン保険相談システムの外販、
国税庁の節税型保険規制でホワイトデーショック

◇娘の人生の門出を祝う

子供３人のうち最後まで残っていた娘が結婚して、やっとひと段落。コロナの緊急事態宣言中という大変な時期と重なったが、２月１３日に大阪天満宮で７人参加で内々の結婚式、そして一月後の３月１３日東京白金八芳園内壺中庵でこちらの身内のみ１３人参加のフランクなお披露目となった。大阪は晴天に恵まれたが、東京は一転雨、それも大雨、午後１時半からの食事会の折には雷、土砂降りとまさに春雷ないし春の嵐となる。

とはいえ春雷は春の訪れの使者とも言われ、まさに新たな娘たち二人の門出にはふさわしいのかもしれない。春からは二人とも首都圏に戻り、新たな新居、新たな職場でのスタートを切る。

◇希少酒の美酒に酔う

和会席料理に舌鼓を打ちながら、お酒のメニューに十四代があるのを見つけ、後先考えずに頼むと、あれまー純米大吟醸生の龍の落とし子の４号瓶出てきた。山形村山の高木酒造で独自開発の酒米には酒未来や羽州誉と龍の落とし子の３種類があるが、ほかの二種はほかの蔵元にも選別して提供しており、唯一これのみは十四代でしか味わえない貴重なもの。（そういえば、希少酒とメニューにあり、注文の際、スタッフの方がこれですね、と念押ししていたのが不思議だったが、後で値段を聞いて合点、３万円にまたまたびっくりだが祝いの場故に納得）初の飲みがめでたい思い出深い日となった。盃について飲むとそろり甘露が五臓六腑に染み渡る。ようやく子供３人すべてが家庭持ちとなり、肩の荷が下りた感じで、美酒に心地よく酔ってしまった。

◇顧客本位時代の代理店の評価の在り方

デジタル化、コロナ下で、保険におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）変革が大きく進みつつある。そうした中で、代理店ビジネスのあり方も大きな転換点に立っている。中でもこれまで代理店評価の基準が営業第一主義で、結果オーライの量的拡大一辺倒で長らく来ていたのが、プロセス重視、態勢整備、品質重視に転換してきている。代理店の世界でも、KPI（重要業績評価指数）などを用い、定量的データのみならず顧客満足、従業員満足などの定性的なデータを数値化してとる工夫をし、成果を見える化することが求められるようになってきた。

◇明治安田生命、営業職員給与の定額支給方式へ転換

生保業界でも顧客本位の業務運営に向けた営業の在り方を模索しているが、コロナ禍の長期化で、対面営業が困難になりつつある中で、最近では対面営業に変えてビデオ会議方式などの活用などによるオンライン営業を本格採用する生保会社も出て来るなど、大きく局面転換する様相を見せている。

中でも明治安田生命は、２０２２年度から営業職員制度の歩合給部分を定額で支給する方式に切り替えることが報じられたのは注目を集めた。このため２０２１年度はその移行期間として職位に応じて基本給を設定し、１年間の勤務態度や実績の評価を上乗せして決め１人あたりの給与は従来と同水準を保つ。処遇の安定で定着率を引き上げ、デジタル技術などを活用した営業改革を進める方向を打ち出したのは今後の生保のみならず損保まで含め、注目される。

というのも営業職員の給与については、生活の安定や顧客への対面重視のため、各社とも、徐々に固定給部分を取り入れたり、顧客接点の重視の方向にかじを切ってきたが、依然として、契約量の多寡に比重をおく営業第一主義の歩合給（比例給）併用制度を堅持してきており、優秀な営業職員は歩合給が

固定給を上回るケースや全額歩合給とする会社もある一方で、処遇が安定しないことから、短期で離職するケースが極めて高いことが問題とされてきたからだ。

◇損保の代理店評価制度への波及

こうした営業職員の給与制度を歩合給から固定給への切り替えは、その背景に、コロナ禍の長期化のもとで、顧客本位の業務運営やD X対応を推進しようとする経営戦略の一環として取られる必要がある。この画期的なチャレンジは業界内外に大きなインパクトを与えるはずである。顧客価値、社会課題解決への試みとして、また品質向上へ向けた新たなチャレンジとしての観点から、営業職員制度のみならず代理店の評価制度にも波及してくるムーブメントとなることを期待したい。

損保の保険代理店制度も、依然として営業第一主義や契約の成果重視の傾向が強く、顧客本位の業務運営、D X対応力、代理店の態勢整備や顧客価値創造といった品質重視の観点はいまだに極めて弱いのが実情だ。また、今後、顧客本位の観点から代理店の評価の尺度をどうするか、特に複数の保険会社と関係を有する代理店を評価する際の業界的に客観的な基準をどうするか、など、新たな対応も必要になってくるのではないかと。

◇アドクリ、保険相談特化型のビデオ通話システムの外販開始

生保業界では、顧客と対面しての保険相談が主流で来たが、コロナ禍において実際の面談が難しくなったことをきっかけに、オンライン対応のニーズが急速に高まってきているが、昨年3月来業界の先陣を切ってオンライン保険相談に乗り出し、オンラインシフトのかじを切ってきた、国内最大級の保険選びサイト「保険市場」ブランドを展開する(株)アドバンスクリエイト(略称アドクリ)が、本年3月1日から自社独自開発のオンライン保険相談システムの普及推進のため新たなチャレンジを開始したのが注目される。保険業界におけるオンラインシフトが一段と活発化するものと見込まれる。

<https://www.advancecreate.co.jp/>

◇保険相談に特化したビデオ通話システム

同社は、保険相談に特化したビデオ通話システムを独自に開発し、「D y n a m i c O M O」(ダイナミック オーエムオー、現在商標登録出願中)の名称で、保険会社、保険代理店向けに外部販売をスタートさせている。

同社は、1995年の創業以来、ポスティング通販の全国展開、保険ショップの出店、Webマーケティングの推進など、新たな保険流通市場を創造、「人とテクノロジーを深化させ進化する会社」を標榜し、保険に関わるあらゆる情報とサービスを提供しており、現在はOMO (Online Merges with Offline) 戦略を推進し、オンラインとオフラインの垣根をなくし、オンラインでは顧客に究極の利便性を、オフラインでは最高の感動体験の提供をめざしている。すでに2月からマニユライフ生命とパートナーシップを強化し、オンライン相談に関するノウハウの提供を開始しているほか、ほかの保険会社とも検討に入っている。



◇「D y n a m i c O M O」の特長

今回外販する「D y n a m i c O M O」は、2020年3月以降、保険業界トップクラスとなる3万件を超えるオンライン保険相談を実施してきた同社の知見を結集し、社内で独自開発した「保険相談に特化した」ビデオ通話システムで、同社のオンライン保険相談の7割以上を占めるスマホ向けに最適化されたシステムとなっている。

同社では、無数のトライアンドエラーを繰り返す中で、顧客や社員の声を受け、既存のビデオ通話システムでは対応しきれなかった機能を実装しており、2020年10月の直営コンサルティングプラザでのテスト運用開始以降、その充実したサービス内容や利便性により、多くの顧客から支持を得ているものだ。

今回のシステムは保険代理店のみならず、保険会社のコールセンターや保全部門にも活用してもらえるよう準備を進めており、保険業界全体のスタンダードシステムとしての地位確立を目指すとしている。

「Dynamic OMO」は、汎用のWeb会議システムと異なり、保険相談に特化した使い勝手を実現したもので、その主要機能は1) ブラウザ使用可能、2) お互いの顔はワイプ表示、3) 複数資料をタブで切り替え、4) 自由自在に資料を拡大、となっている。

◇生保業界に今度は「ホワイトデーショック」

生保業界と国税庁は節税型保険をめぐるこの10年にわたり攻防を繰り返しているが、節税型保険規制で新たな課税見直し局面を迎え、今後生保販売に少なからず影響が出てくるものとみられている。

国税庁は3月17日、拡大税制研究会なるオンライン会議の場を通じて、節税効果があり人気とされる一部の経営者保険（あわせて介護保険を通じた節税手法）について「保険契約の名義変更時の評価の見直し」なる税務ルールの見直し案を、生保各社へ示したからだ。

対象となるのは、通増定期保険と呼ばれる企業向けの商品で、名義変更をして税を抑える「抜け道」が横行していたが、見直しでその手法が塞がれる形となる。当該商品を取り扱う生保は急ブレーキがかかったため、販売減は避けられないだけでなく、勧誘した代理店などと顧客とでトラブルになる可能性すらある。保険会社の責任も問われかねず、業界で「ホワイトデーショック」と称されるところとなっている。

◇名義変更プランによる節税の抜け道を塞ぐ

生保各社が販売する経営者向け保険を巡っては、定期保険で保険料が全額経費として認められるしくみを逆手にとり、法人税支払いを減らす手法がブームだったが、国税庁は、2019年2月に税制の見直し、損金算入できる保険料の範囲を制限したことにより、生保各社は一斉に同保険の販売を停止し、抜け道を封じ込めたことで、生保販売に大きな影響が出たところとなり、それを「バレンタイン・ショック」と称した。

ところが、その後も経営者の節税に対する根強い需要にこたえるべく実際には抜け道ができていた。すなわち、経営者向け保険の中には、保険に加入した初期の解約時の返戻金を抑えた商品（業界では名義変更プランなどと称される）がある。低い返戻金で会社から経営者に保険の名義を移し替える際の課税額を抑え、経営者は返戻金が増加した後に解約して節税効果を得る手法が広がっていたとされる。このような手法で、課税を免れているケースが横行していることを問題視した国税庁が2019年に続き、再び解約返戻金を低く抑えた種類の商品でできた「抜け道」を塞ぐ方針を明示したものだ。

今回、国税庁が見直す新たな課税手法では解約返戻金が保険料の支払額などから算出される保険の資産計上額の一定割合を下回る場合に資産計上額で課税額を算出する方針だ。2019年以降の契約が対象になる見通しで、この結果、経営者は名義変更時の課税額が増え、節税が困難になるというわけだ。

◇問われる代理店の経営スタンス

このように繰り返される節税がらみの経営者保険の販売手法をめぐる国税と生保業界の攻防は、これで果たして収束するのだろうか。また中小企業マーケットへの生保販売では、今回の経営者保険に対する名義変更時の評価見直しが大きなブレーキ要因となることは必至なだけに、節税ニーズを誘発する安易な売り方からの転換が、税制の隙を見つけて開発・販売してきた保険会社のみならず、それを取り扱ってきた代理店の経営スタンスも問われることになるだろう。改めて保障・補償本位の提案の原点に戻ることが求められそうだ。

（保険ジャーナリスト、inswatch 編集人）

小熊の一里塚から南宿へ

美濃路は、小熊の一里塚跡から堤防を東に進み、境川に架かる東境川橋を過ぎ、さらに堤防を進むと、親鸞聖人ゆかりの西方寺を案内する石碑と道標を兼ねた小さな石仏があります。

この石碑から堤防沿いに東、阿遅加（あぢか）神社を過ぎるとまもなくあるのが、飛鳥時代の建立という西方寺です。嘉禎元年（1235）、親鸞が関東から京に帰る途中、この寺に逗留したおり天台宗から浄土真宗に改宗しています。また親鸞は西方寺にたちよる以前、三河で葉栗郡の河野道勝など9人と会いましたが、のちこの9人は木瀬（羽島郡岐南町三宅）に草庵を建立し、やがて河野9門徒（9寺院）となりました。さらに美濃、尾張で浄土真宗河野18門徒（18寺院）となっていたのです。

戦国時代、西方寺は信長側と戦っていた一向宗の寺だったため信長によって焼かれてしまっています。

阿遅加神社は、かつて八剣宮（はっけんぐう）といわれた「延喜式」にも載っている古い社で、しかも日本武尊の伝承があります。八剣（劔）神社は、羽島市内には竹鼻まつりで有名な竹鼻町など数社、また羽島郡岐南町みやまち、名古屋市守山区など各地にあります。さらに名古屋市熱田区の熱田神社には別宮の八剣宮があり、それぞれ日本武尊を祀っています。

日本武尊といえば、尾張で宮簀媛（みやずひめ）に草薙劔を預けたあと、伊吹山で山の神と戦い、それが元で病になり都に帰る途中、伊勢の能褒野（のぼの）（三重県亀山市）で亡くなったという伝承がありますが、これらの八剣（劔）神社は、熱田神宮から伊吹山を結ぶほぼ線上にあり、何らかの関わりがあるかもしれません。



（足近町南宿にある西方寺を案内する石碑）

という地名があります。鎌倉時代にこのあたりに宿場のような機能を持った集落があったに違いありません。しかし、鎌倉時代あたりの宿は、旅人が持参した干飯と野菜の塩漬けを戻すための湯や、寝具を提供する程度だといわれています。江戸時代ころから夕朝食付きになってきたようです。これが「旅籠」です。また食材を持参もしくは購入して宿泊客自らが料理して素泊まりする安価の「きちん宿」がありました。広重の木曾海道六十九次「御嵩」には、きちん宿が描かれています。

美濃路に戻ります。足近町坂井から南東に進みますが、県道1号線までは区画整理のため消えてしまっています。県道1号線の「足近小学校西」信号から東へ進むのが美濃路で、足近町南宿に入ります。ここにも西方寺を案内する石碑があります。足近小学校の南あたりにあります。このあたりは間の宿として栄えていたところなのです。

が、これらの八剣（劔）神社は、熱田神宮から伊吹山を結ぶほぼ線上にあり、何らかの関わりがあるかもしれません。

さて、美濃路は、境川堤防にある西方寺を案内する石碑から堤防を降り足近町坂井の集落に着きます。

鎌倉街道は、この足近町坂井から足近町直道、足近町北宿、足近川を渡り北及から玉ノ井（愛知県一宮市木曾川町）、黒田（一宮市木曾川町）へ進み、さらに黒田から南下して尾張国府が置かれていた下津（稲沢市）、そして古代の東海道との合流点である萱津（あま市甚目寺）に至っていました。

ところで羽島市内の鎌倉街道かいわいには、北宿、南宿と

（まつお・いち）ライフワークは民俗、地域史（近世交通史）

著書は『岐阜地理・地名・地図の謎』（監修・実業之日本社）、『みのひだ雑学』（岐阜新聞社）など多数



創業50余年。実績でお応えいたします。

株式会社 **ゴトウ自動車ガラス**

自動車ガラスのコトならプロにおまかせ!!

くるまのガラス 救急隊!!

フロントガラスを取り替えるなら、
当社オススメ、夏も冬も大活躍。燃費もよくなります。
エンジェルガード/クールベール



**見積無料
出張サービスOK**

ガラス交換
ガラスリペア
カーフィルム
カッティングシート
ウォータースポットとり



日本自動車ガラス販売施工事業協同組合
JAGU認定
国土交通省支援試験 一級取得
(JAGU:日本自動車ガラス販売施工事業協同組合)



看板制作も承ります。

フルカラーのインクジェット印刷からカッティングシートまでご利用目的により、デザインから取付までお任せ下さい。

詳しくはホームページで
<http://www.gag-jp.com>

■本社 岐阜県多治見市池田町2-48
TEL:0572-22-0175
FAX:0572-23-3510

■多治見店
岐阜県多治見市池田町1-41
TEL:0572-22-0175 (代)
(TEL対応可能)
FAX:0572-23-3510
営業時間 8:30~18:00
日・祭日 9:00~17:00

■美濃加茂店
岐阜県美濃加茂市本郷町6-116
TEL:0574-25-2390
(TEL対応可能)
FAX:0574-25-1710
営業時間 8:30~18:00
定休日 日・祝日定休

■恵那店
岐阜県恵那市大井町宮之前1116-36
TEL:0573-26-2611
(TEL対応可能)
FAX:0573-25-4183
営業時間 8:30~18:00
定休日 日・祝日定休

■高山店
岐阜県高山市下切町169-2
TEL:0577-33-4306
(TEL対応可能)
FAX:0577-33-4307
営業時間 8:30~18:00
定休日 日・祝日定休

いつもお世話になっております。有限会社 **イブカ** です。

※ 3 6 5 日 2 4 時 間 レ ッ カ ー サ ー ビ ス

どんな事故でも対応致します!



※ 3 6 5 日 2 4 時 間 レンタカー 現 場 配 送 サ ー ビ ス
レッカーサービスと同じように御用命下さい。

フリーダイヤル 0120-495-039 携帯電話 090-3309-2925

岐阜本社 岐阜市柳津町南塚 4 丁目 249 TEL 058-388-5678 FAX 058-388-5679

岐阜本荘営業所

岐阜市敷島町 9 丁目 1-1

岐阜羽島営業所

羽島市足近町 3 丁目 634-1

岐阜本社工場

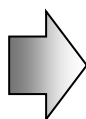
羽島郡笠松町門間 726-1

< 今月の復旧事例 >



市道の道を路肩に寄りすぎ、落ちてしまいました。そのため道路脇にあった、道路法面と側溝を破損しました。ちょうど田んぼに水がない時で、スムーズに工事はできました。

< 場所 > 岐阜 地域



施工前

岐阜県損害保険代理業協会 提携会社

施工後

一級建築士在籍の

ホームステップ (株) イケダ

☎ 058-271-6788 (24時間即日対応)

情報ツールとして【クルマの下取り・買取りサービス】をご活用ください！

★★★ ディーラーの査定とは違い、実際の中古車取引相場で査定します。

車によっては、年式・キヨリに関係なく需要があり、大きく金額に差が出ます！ ★★★

【お客様のこんなときにご利用ください！】

- 車の乗替を検討 : 下取り額が納得できない。下取り額は妥当なの？
⇒ 「ディーラー下取りと比較してみてください！」
- 売却だけ検討 : どこに売れば？ 高くて信頼できる会社へ売りたい！
⇒ 「賛助会員のJCMにお任せ下さい！」
- ディーラーでは値が付かない・・・ : 引取費用が掛かると言われた。
⇒ 「古い車や事故車でもまずはご相談ください！」



【岐阜県損害保険代理業協会 賛助会員のJCMなら安心満足！下取りよりもお得】

- ・ 宣伝・店舗等運営コストを抑えて買取り価格に還元、**高価買取り**を致します。
- ・ **無料出張査定**で手間や費用発生心配がありません。ご指定場所まで訪問します。
- ・ **中古自動車認定査定士**（当社社員）が査定にお伺いし、対応いたします。
- ・ 売却を急かしたりせずお客様のご都合・代替のタイミングに合わせて対応します。
- ・ 車両代金は**現金決済も可能、名義変更手続きも無料で確実**に行います。



株式会社JCM名古屋支店

★担当 村瀬・山本 まで



TEL: 052-561-8899 / FAX: 052-561-8893 HP: <http://www.jcmnet.co.jp/daikyo/>

バイクの 代車！



◆原付からハーレーまで幅広い車種をご用意！◆ ご自宅や修理工場まで無料配送！◆

レンタルバイク岐阜大垣店

〒503-0858 大垣市世安町3-16
マジオドライバースクール大垣校内

0120-4107-41

**DRPネットワーク株式会社が
ご提供する「安心サービス」**



5つの特典

- 1 引渡・返車の作業が無料
（※引渡・返車の作業は、必ずしも必要ではありません。）
- 2 代車が無料
（※代車の提供は、必ずしも必要ではありません。）
- 3 修理終了後ワンオーナー保証書発行
- 4 保険を扱わない修理に工費10%割引
- 5 修理終了後車検も実施

DRPネットワーク株式会社

〒125-0053 東京都葛飾区鎌倉 3-18-1
TEL:03-3673-5552 <http://www.5552.co.jp/>

事故車の対応・修理は
トップネットワークのDRPネットワーク
加盟修理工場におまかせください。

お近くの加盟店工場までお問い合わせください。

- | | TEL / 営業時間 |
|--|---|
| A (有)オートライフ
〒504-0815 各務原市藤原東町2-62 | 058-371-8288
飯川 真男 090-3159-6615 |
| B ケイズモータース
〒500-8263 岐阜市西新瀬3-250 | 058-276-8533
河村 健太郎 080-4215-4477 |
| C (株)大原自動車工業
〒500-8288 岐阜市中町2-107 | 058-271-5704
大原 幸司 090-413-6630 |
| D (株)タカパン
〒506-0004 美山市相生町3-160 | 0577-32-2617
新井 典仁 0577-32-2617 |
| E (有)大光塗装
〒501-6016 羽島市船場町御田7-40 | 058-278-7505
武藤 聡也 090-3258-5905 |
| F (有)丸泰自動車工業
〒500-8127 岐阜市堤町1-6-3 | 058-245-6394
太田 祐司 090-1988-9526 |
| G アクアフィールド
〒509-5102 土岐市堤町4-962-78 | 0572-26-8381
水野 留久 090-5105-3210 |



フリーダイヤル **0120-849704**

※フリーダイヤルに各連絡先に追加され、通話料は弊社が負担いたします。

70周年記念事業報告



岐阜県代協70周年を迎え、記念事業を昨年秋に公開セミナーと同日開催し、セミナー終了後に周年事業を行うよう協議し、計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大により開催が延び延びとなっておりました。

本年3月までは70周年となりますが、次年度に延期し開催することも今後の状況によりますが困難であると思われます。

そこで、三役会、70周年記念事業委員会において慎重に協議、審議を重ね、理事会での承認を受け、新型コロナウイルス感染症対策へご尽力いただき、新型コロナウイルスと日々戦うすべての皆様に感謝とエール送るべく「新型コロナウイルス感染症対策」の為に岐阜県に寄付を行いましたことをご報告させていただきます。



「70周年記念事業委員会」委員一同

編集後記

1月29日から2月26日迄の毎週金曜日 FM 岐阜にて、岐阜県代協のラジオ CM が放送されました。5週の放送スケジュールで、私自身は4週目の担当をさせていただきました。マーサ21の店舗内にある特設スタジオでの放送で、緊張して台本どおり話せるか心配していましたが、パーソナリティーの進行が上手で何事もなく終える事ができました。

代協活動アピールの一環として良い経験となりました。来期以降も継続されれば、消費者の方々に興味を持っていただけるようなテーマを取り上げて情報発信していけたらと思います。

(馬場 浩之)

発行日／2021年 3月25日

責任者／遠藤昌克

発行／広報機関誌委員会

〒501-0204 瑞穂市馬場春雨町 1-50-2 Tel 058-329-0050 Fax 058-329-0040

E-mail : gfdaihyo@opal.ocn.ne.jp <http://gifudaikyoo.or.jp/>

【編集室メンバー】

徳永 徹、高橋 励、馬場浩之、後藤哲裕、小林一嗣、宇野美佐、田口友喜、遠藤昌克、森 信彦